

あ!わ発見伝

DISCOVER AWA-STYLES

9月14日(金)～16日(日)

会場 阿南市文化会館 夢ホール

問い合わせは

第27回国民文化祭阿南市実行委員会事務局

情報文化センター内 (☎ 44 - 5000) へ

- 演奏 全国邦楽合奏フェスティバル
合同曲『童夢』／フィナーレ『巨火』
- 演奏・ワークショップ
音響を使用する邦楽ワークショップと癒し音楽
「指揮!実験室」ワークショップ
「尺八ソロワンポイントアドバイス」ワークショップ
箏マエストロによる青少年のための
「ワークショップ」と響演「変絃自在」
- 講演 ミニ講演『邦楽と宇宙』
「未来邦楽へ」パネルディスカッション
- 展示 故・三木 稔氏の軌跡、「宇宙箏」展示、遊びながら
邦楽を知る、和楽器体験・楽器製作実演



検校さんと虚無僧の顔出し看板

日本の楽器のなかでもっともポピュラーな楽器、箏、三味線、尺八。遊び感覚でそれらを知っていたら、たいていコーナーを設けます。

「箏」と「琴」は違う楽器です。普段よく目にする13本の絃が張られた楽器は箏です。今回、琴Ⅱ七絃琴も用意。2つの楽器を弾き比べてその違いを体感してください。また、箏と三味線の材料の重さ比べをしたり、三味線は楽器のどこが鳴っているのか聴診器で確認したり。

箏の音楽を発展させた検校さんと、尺八を各地に広めた虚無僧の顔出し看板や虚無僧の変身グッズも用意。編み笠はぜひかぶってみてください。

国文祭を楽しもう!

「遊びながら邦楽を知る・「宇宙箏」展示とミニ講演」



語源かるた

さまざまな種類の日本の音楽はいつ頃成立し、つながりはどうなっているのかは3メートル大の「日本音楽歴史図表」「三味線歴史図表」「太鼓歴史図表」などで確認。邦楽を語源とする日常の言葉の数々を表した「語源かるた」はあなたを雑学博士にするでしょう。



歴史図表

※写真はすべて「日本の音フェスティバル」より

さらに、宇宙飛行士・山崎直子さんが2010年、国際宇宙ステーションで演奏した「宇宙箏」(同型の姉妹箏)を展示します。9月15日午前11時から、開発に携わった邦楽ジャーナル代表の田中隆文さんが、「宇宙箏」に込めた山崎さんの思いや、楽器が完成するまでのエピソードなどを紹介します。



宇宙箏

徳島県・阿南特産物出店および屋台出店販売の募集

応募資格 阿南市内の方
日時 9月15日(土)・16日(日)
午前10時～午後5時
場所 文化会館 ホワイエほか
募集期間 8月10日(金)まで
※出店者は責任を持って販売管理を行ってください。応募多数の場合は抽選により8団体となります。
申込み・問い合わせは 同実行委員会事務局 (☎ 44 - 5000) へ